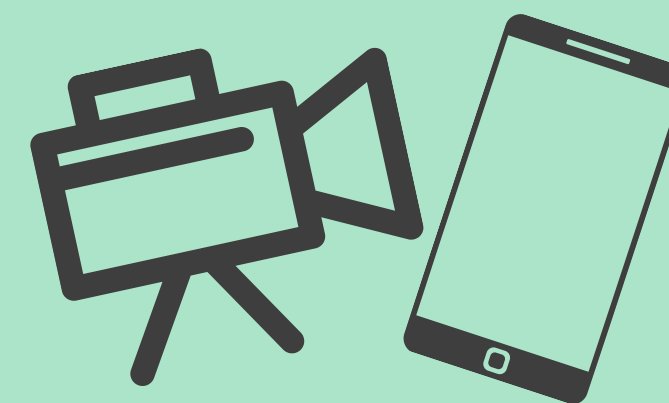


第28回ショパン国際ピアノコンクールin ASIA

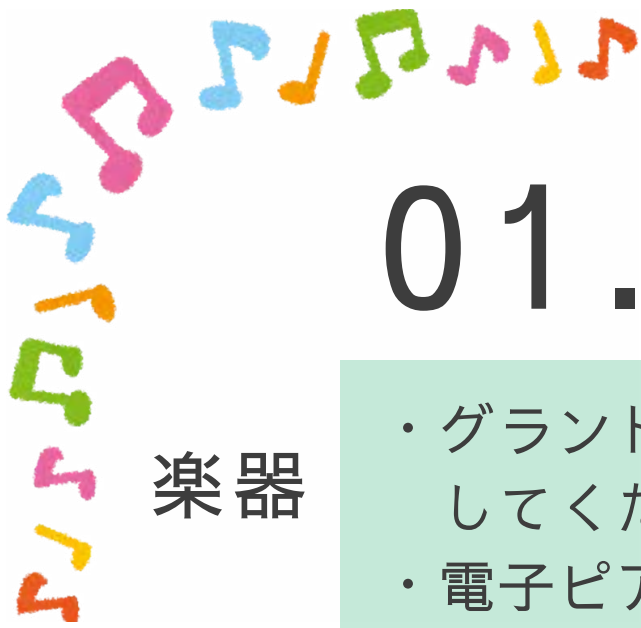
撮影の ガイドライン

ビデオカメラ・スマホ等での撮影OK



2026年7月更新





01. 注意事項

楽器

- ・グランドピアノまたはアップライトピアノ（原則として88鍵で、2本または3本のペダルが備っているもの）を使用してください。
- ・電子ピアノでの演奏は不可とします。

撮影

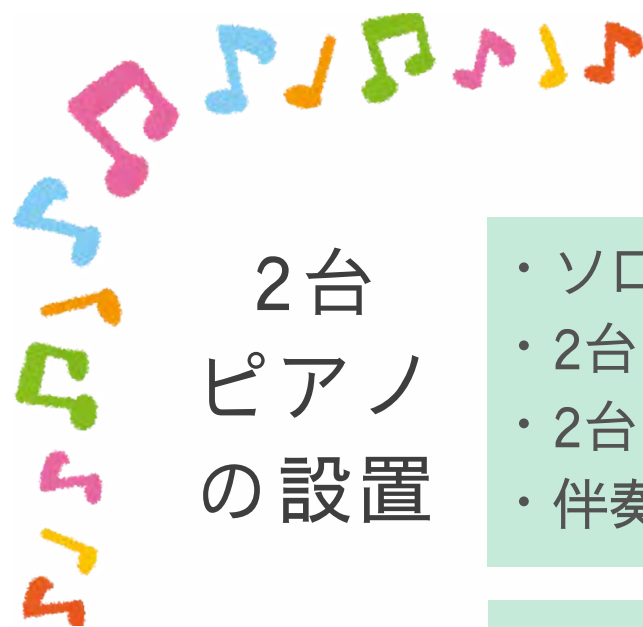
- ・1台のみの固定カメラで撮影してください。
- ・演奏者の指の動き、鍵盤、横顔を含む上半身、譜面台のあるエリアが必ず映るようにしてください。
- ・1曲の途中でカメラを動かしたり、ズーム操作やパン操作などで画角を変更したりしないでください。
- ・必須ではありませんが、できるだけ足元まで含めた全身が映るようにしてください。
- ・横顔の表情が確認できるよう、髪の毛で顔が隠れないようにしてください。
- ・逆光にならないようご注意ください。

撮影の向き

- ・スマホで撮影する場合、縦向き（縦長）でも横向き（横長）でも提出可能ですが、当コンクールでは「横向き（横長）」での撮影を推奨します。
- ・3分以内の縦長または正方形の動画は、YouTubeの仕様により自動的に「ショート動画」として扱われる場合があります。
- ・ショート動画でも採点への影響はありませんが、YouTubeの自動判定システムにより「著作権侵害の疑い」として判定され、視聴ができなくなる可能性が高くなる傾向があるため、できる限り横向きでの撮影を推奨します。

.....

- ・「著作権侵害の疑い」が生じた場合の対処方法は、p.8をご参照ください。



2台 ピアノ の設置

- ・ ソロ、2台ピアノともに、ピアノの右側（高音側）からの撮影を推奨しますが、左側からの撮影でも構いません。
- ・ 2台ピアノの場合は、参加者が手前、伴奏者が奥になるように撮影してください。
- ・ 2台ピアノの配置は横並びを推奨しますが、対面での配置も可能です。
- ・ 伴奏者は、一部でも画面内に映り、演奏していることが分かる状態であれば問題ありません。

録音

- ・ 外付けマイクを撮影機器に接続して撮影することは可能です。
 - ・ なお、外付けマイクの使用により審査結果が自動的に有利になることはありません。
-
- ・ 撮影機器に音量の自動調整機能がある場合は、OFFにして撮影してください。
 - ・ 音割れが発生しないようご注意ください。

編集禁止

- ・ リバーブ（残響）を人工的に付加することは認められません。
 - ・ 過度で人工的なリバーブが確認された場合は、減点または失格の対象となりますのでご注意ください。
-
- ・ 各曲の始めから終わりまでを無編集で撮影・提出してください。
 - ・ 映像または音声に編集が確認された場合は、減点または失格の対象となりますのでご注意ください。

編集

- ・ 動画と音声を別機材で同時に記録し、後から合わせることは編集には該当しません。
- ・ 動画全体の音量を上げる作業は編集には該当しません。
- ・ ただし、動画と音声にずれがある場合は、減点または失格の対象となる場合がありますのでご注意ください。
- ・ 1音のみの差し替えや、部分的な音量調整など、修正を目的とした編集は一切認められません。



撮影日

- ・ 2026年7月以降に撮影された動画を提出してください。

分割して撮影する場合

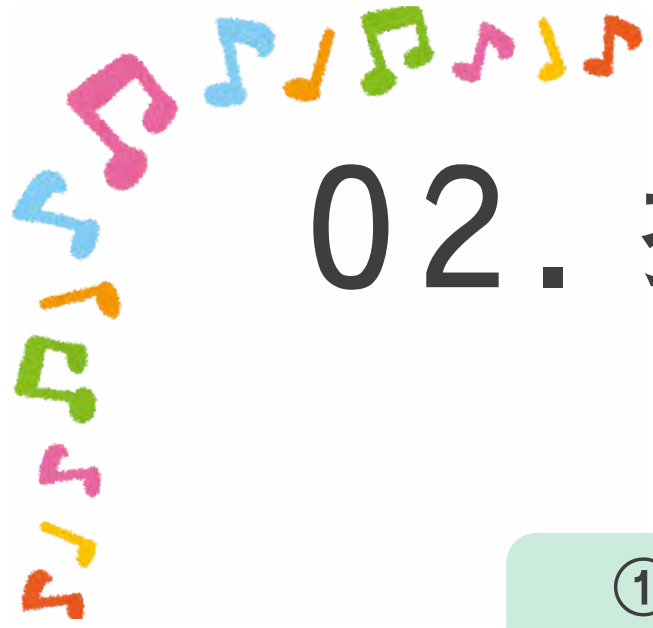
- ・ 複数の課題曲を提出する場合は、曲コードごとに別日に分けて撮影しても構いません。
- ・ 多楽章（ソナタ、協奏曲など）の課題曲は、attacca表示のある場合を含め、楽章ごとに別日に分けて撮影しても構いません。
- ・ 「アンダンテ・スピアナートと華麗なる大ポロネーズ」は、アンダンテとポロネーズを分けて別日に撮影しても構いません。
- ・ ただし、全曲（全楽章）は同一の場所・同一の楽器で撮影してください。
- ・ **複数の動画は結合し、1本の動画として提出**してください。提出できるURLは1部門・1大会につき1つのみです。
- ・ 動画の結合方法は各自で確認してください。
- ・ 再生リストでの提出や複数URLの併記など、結合されていない複数動画での提出は認められません（減点・失格の対象となります）。

服装

- ・ 演奏時の服装は自由です。

その他

- ・ 申込時に登録した課題曲のみ提出できます。
- ・ 申込時に登録した課題曲と提出動画の演奏曲が異なる場合は、減点または失格の対象となりますのでご注意ください。
-
- ・ 個人が特定される情報が画面に映り込まないようにご注意ください。
- ・ お辞儀や挨拶、エフェクト、文字情報（字幕など）を含まない、演奏のみの動画を提出してください。
- ・ 演奏前後の余白はできるだけ短くしてください。
- ・ 動画結合時に使用したアプリ名が画面上に表示されることは問題ありません。



02. 撮影アングル

鍵盤が映っておらず、指の動きのみ映っている場合（ピアノ真横からのアングルなど）は、減点・失格の対象となる可能性があります。

①OKのイメージ画像

- ・横顔を含む上半身
- ・指の動きと鍵盤
- ・足元

がはっきりと映るようにしてください



②OKのイメージ画像

- ・横顔を含む上半身
- ・指の動きと鍵盤

がはっきりと映るようにしてください



以下のNG 例に該当する場合、減点・失格の対象となる可能性があります。
なるべく前ページのOK 例に近い形で撮影してください。



③NG のイメージ画像
遠くからの撮影のため
手元と横顔がはっきり見えない



④NG のイメージ画像
後ろからの撮影のため
手元と横顔が見えない

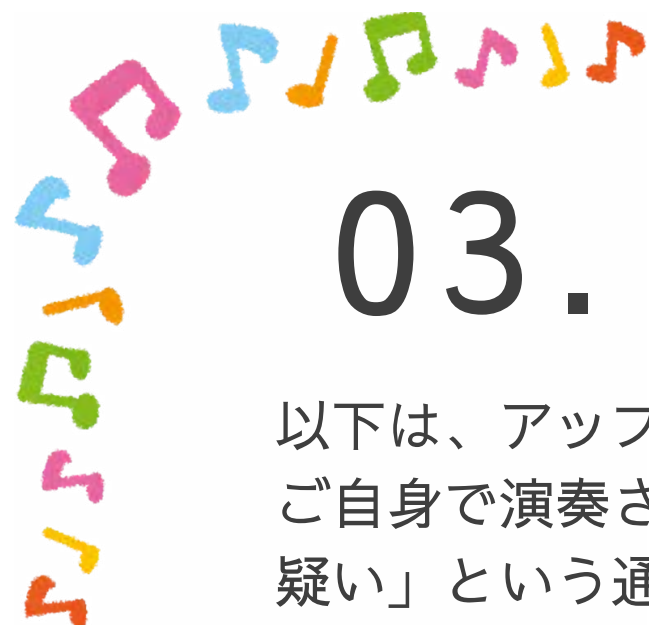


⑤NG のイメージ画像
画角に演奏者が収まっていない
頭部や手の途中までしか映っていない



⑥NG のイメージ画像
譜面台のエリアが
映っていないく、
譜面を見ている可能性が
疑われる
※ただしシヨパニスト S
部門のみは楽譜を
見ながらの演奏も可





03. 「著作権侵害の疑い」が生じた場合の対処方法

以下は、アップロードした内容がご自身の演奏動画であり、第三者の映像や音源を使用していないことを前提とした対処法です。ご自身で演奏された動画であっても、YouTubeの自動判定システムのエラーにより、市販のCD音源等と誤認されて「著作権侵害の疑い」という通知が届くケースがあります。通知が来た場合は、以下の状態に合わせてご対応ください。

■ 動画が再生できる場合（そのまま提出可能）

通知が来ても、ご自身のアカウント以外（ログアウトした状態やご家族のスマホなど）から該当の動画が問題なく視聴できる状態であれば、そのままURLを提出していただいても構いません。

■ 動画がブロックされて再生できない場合

動画が「ブロック」され他人が視聴できない状態になっている場合は、以下のいずれかの方法をお試しくください。

1. 動画の向きを変えてみる：

縦向きで撮影した動画の場合は、映像の向き（上下）はそのまま、左右に余白（黒帯）が入った「横長動画」に変換してから再度アップロードをお試しくください（AIの誤判定が解除されることがあります）。スマホの標準「写真」アプリで横長（16:9）に変換しようとすると、動画の上下が強制的にトリミング（カット）されてしまい、演奏者の手元や顔が見えなくなる恐れがあります。映像を一切カットせずに左右に黒帯を追加したい場合は、「CapCut」などの動画編集アプリの利用をご検討ください。具体的な操作方法は、「動画 比率変更 16:9 左右に余白をつける」などのキーワードで検索のうえご確認ください。

2. 異議申し立てをする：

YouTube Studioから「独自のコンテンツ（自身の演奏であること）」として異議申し立てを行うことができます。詳細な手順は「YouTube 著作権 異議申し立て」等のキーワードで検索のうえご確認ください。



ご不明な点等ございましたら、お問い合わせください

お問合せ



ショパン国際ピアノコンクール in ASIA 事務局
有限会社アイエムシー音楽出版 教育事業部

E-mail: education@imc-music.net TEL: 03 6379 8864
<http://www.chopin-asia.com>

ご不便をおかけいたしますが、お問い合わせを頂きます場合には、なるべく E-mail にてお願いいたします

